

令和5年8月分	
回覧	おこや de おんがく
回覧	がん検診を受けましょう
回覧	特定健康診査を受けましたか
回覧	令和5年度 認知症フォーラム in 琴平
	心と心 No.32
	福祉ことひら

部数が不足している場合は、琴平町企画防災課（75-6711）までご連絡ください。



# おやこ de おんがく



子育て中のみなさん、地域の皆さんと一緒につどい、つながり、子育てを支え合いませんか？  
今回は認定音楽療法士の方々が～歌って踊れるふれあいあそび～を教えてくださいます。  
音楽に合わせて体を動かし、親子で楽しくふれあい遊びをします。  
お友だちやご近所さんと一緒にぜひご参加ください♪感染症対策は十分配慮します。



日時 ・ 9月9日(土) 10:00～11:30

場所 ・ 琴平町総合センター 2階 大ホール  
対象 ・ 就学前のお子さんご家族 (きょうだいもOK!)  
講師 ・ 大浦 美樹 先生  
好川 君華 先生  
持ち物 ・ 飲み物

～申し込み～  
子ども保健課  
0877-75-6719



[kodomohcken@town.kotohira.lg.jp](mailto:kodomohcken@town.kotohira.lg.jp)

..または..  
琴平地区(真鍋) 0877-75-2552  
榎井地区(今井) 080-3163-6624  
象郷地区(近石) 080-4031-4416

締め切り ・ 8月25日(金)



# がん検診を受けましょう



## がん検診は、早期にがんを発見する唯一の方法です

日本人の2人に1人ががんにかかる可能性があると言われていました。しかし、がんは早期発見・早期治療で治るようになってきました。

今年度、がん検診を受けていない方は、今からでも受けられるがん検診があります。

がん検診を受ける場合はお申し込みが必要です。申込先 子ども・保健課 ☎75-6719



子宮頸がん検診(検診車・集団検診)に空きがあります。  
対象者は、ぜひ受けましょう。



対象者 琴平町に住所を有する **20歳以上**の女性のうち昨年度未受診者

※対象年齢は  
令和6年4月1日時点

(平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方は昨年度受診していても受診可能)

日時 **9月13日(水)** 午前9時30分～午前11時 **要申込** 定員あり 先着順

**10月17日(火)** 午前9時30分～午前11時 **要申込** 定員あり 先着順

場所 琴平町総合センター

料金 **69歳以下は800円 70歳以上は400円**

平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方は無料  
生活保護世帯の方は子ども・保健課へ事前に申請すれば費用免除あり

※働き盛りの世代の女性にがん検診を受診していただくため、乳がん月間である10月の休日等に

乳がん・子宮頸がん検診が受けられる、かがわマンモグラフィサンデーが実施されます。

日頃多忙で、「平日の検診は難しい」という方は、この機会に乳がん・子宮頸がん検診を受けることもできます。

実施場所等の詳細は広報8月号または香川県のホームページをご確認ください。

かがわマンモグラフィサンデー 検索

申込・問合せ先 琴平町子ども・保健課 ☎ 75-6719

**無料**

# 特定健康診査を受けましたか？

**40～74歳の琴平町国保加入者は、年1回受けましょう**

## 特定健康診査のメリット



- ◎ 自覚症状の出にくい生活習慣病を**早期発見**できる
- ◎ 毎年受けることで、**継続して自分の健康状態を確認**できる
- ◎ 本来は約1万円かかる内容が、**無料**でできる

琴平町の特定健康診査受診者は、**未受診者に比べて医療費が安い**というデータもあります

※KDBシステム  
健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(R3年度累計)より

令和5年5月に、対象者へ受診券をお送りしています。  
内容等は受診券をご確認ください。



### 実施医療機関(五十音順)

- ・池田内科医院
- ・岩佐病院
- ・岩崎医院
- ・大浦内科消化器科医院

実施期間 令和5年10月31日(火)まで  
※休診日を除く

**生活習慣病は自覚症状のないまま進行します。**

**特定健康診査を、ご自身の健康づくりに活用しましょう。**

※特定健康診査の受診券を紛失した方は、再発行しますので子ども・保健課へご連絡ください。(受付 平日 8:30～17:15)  
※町の特定健康診査を受診せず、ご自身で人間ドックを受けている方は費用の一部を助成する制度があります。(助成条件等は裏面参照)

問合せ先 琴平町子ども・保健課 ☎ 75-6719

# 人間ドック受検費用の一部助成について

## 【助成対象者】

町内に住所がある40歳以上の方(年度内に満40歳になる方も含む)で、  
対象期間(令和5年4月1日～令和6年3月31日)に人間ドックを受けた方のうち、次のいずれかに該当する方

- ・琴平町国民健康保険の被保険者 ・後期高齢者医療の被保険者
- ・社会保険被保険者の被扶養者のうち、人間ドック受検に対する助成制度のない方

## 【助成対象要件】

次の条件をすべて満たす方

- ・検査項目に琴平町が実施する特定健康診査の全ての項目が含まれていること
- ・**同じ年度内に、各保険者が実施する特定健康診査及び後期高齢者健康診査又は各種がん検診等との重複受診がないこと**
- ・人間ドックの結果を特定保健指導等に活用することに同意していただけること
- ・町税等を完納していること

【助成回数】当該年度において助成対象者一人につき1回

【助成金額】助成対象者一人につき15,000円(但し、当該人間ドックに係る自己負担金額が助成金額に満たない場合は、自己負担金額とする。)

## 【申請方法】※下記の書類を子ども・保健課へ提出

- ① 琴平町人間ドック受検者助成金交付申請書兼請求書
- ② 医療機関が発行した人間ドックに要した費用の領収書(原本)
- ③ 受検した人間ドックの結果表
- ④ 質問票(琴平町国民健康保険および後期高齢者医療被保険者のみ)
- ⑤ 受検した時の保険証(申請時に提示してください。)

【申請期限】令和5年4月1日～令和6年3月31日に受検した人間ドックの助成金交付申請期限は  
**令和6年3月末まで**

※③の結果の発行が令和6年3月末を過ぎる場合は、①申請書と②領収書を  
令和6年3月末までに必ず子ども・保健課まで提出してください。

【注意事項】肺、胃、大腸がん検診は、人間ドックの基本項目に含まれている為、一つでも町のがん検診を受けられた方は、対象外となりますので、ご注意ください。

## 特定健康診査の項目

必須項目 必ず結果を提出してください

- 質問票(服薬歴、喫煙歴等) ○ 身体計測(身長、体重、BMI、腹囲) ○ 検尿(尿糖、尿蛋白)
- 理学的検査(身体診察) ○ 血圧測定
- 血液検査
  - ・ 脂質検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール<sup>※1</sup>)
  - ・ 血糖検査(空腹時血糖又はHbA1c)  
やむを得ない場合は随時血糖<sup>※2</sup>
  - ・ 肝機能検査(AST、ALT、γ-GT)

※1 中性脂肪が400mg/dl以上又は食後採血の場合、LDLコレステロールに代えて、  
Non-HDLコレステロールの測定でも可

※2 やむを得ず空腹時以外に採血を行い、HbA1cを測定しない場合は、  
食直後(食事開始時から3.5時間未満)を除き随時血糖による血糖検査を行うことを可とする

追加健診 実施した場合のみ結果を提出してください

- 貧血検査・赤血球数・ヘモグロビン(血色素量)・ヘマトクリット
- 心電図検査 ○ 眼底検査 ○ 血清クレアチニン検査(e-GFR値を含む)

# 令和5年度 認知症フォーラム in 琴平

## ～こころ豊かに地域の輪～

### ◇第一部：基調講演

「自分らしく生ききるために～老いと笑顔とありがとう～」

講師：近藤 誠

～近藤誠先生の経歴～

- ・「家族よボケと闘うな！」を長尾和弘氏と共著発行
- ・認知症サポーター100万人キャラバン作業部会委員
- ・キャラバン・メイト指南役



### ◇第二部：体験発表

発表者：認知症家族介護者

日時 2023年9月11日(月)

時間 13:30～15:00(受付開始 13:00)

参加費 無料

場所 琴平町文化会館

※駐車場の台数に限りがございますので、お乗り合わせいただきますようお願いいたします。  
(交通手段にお困りの方はご相談ください)

なお、参加いただいた方には後日 KOTOCA 行政ポイントを付与します♪

[申し込み・問い合わせ先] 琴平町地域包括支援センター TEL75-6880

[共催] 琴平町社会福祉協議会

[後援] 琴平町

申し込み〆切 9/4



ひと  
人にやさしい

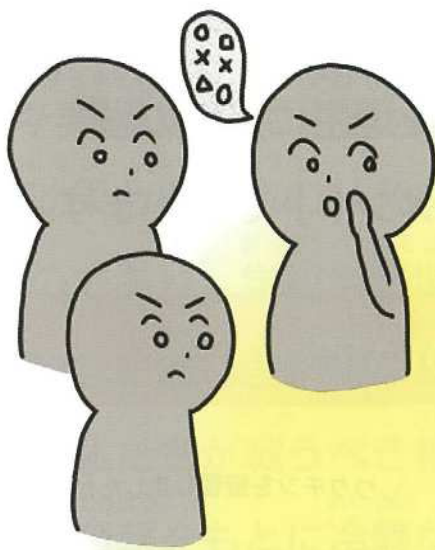
まちづくりをめざして 18

していませんか？

ワクチンを

せつ しゅ ひと  
接種しない人への

さ べつ いや  
差別や嫌がらせ



人  
権  
学  
習  
シ  
リ  
ー  
ズ

## ワクチン接種は「努力義務」です。

新型コロナウイルスのワクチン接種は、「接種を受けるよう努めなければならない」という、予防接種法第9条の規定が適用されています。この規定のことは、いわゆる「努力義務」と呼ばれていますが、義務とは異なります。接種は強制ではなく、あくまでも、本人が納得した上で接種することになります。

### ワクチンハラスメントをされていますか？

生後6カ月の乳幼児から新型コロナウイルスのワクチン接種が可能になるなど、接種が進む半面、ワクチンを接種しない人への差別的な発言や行動が問題となっています。

このように、ワクチン接種の有無や回数などを理由に接種の強要や不利益を与えたりすることを「ワクチンハラスメント」といいます。

### ハラスメントの事例について

#### ● 接種を強制・同調

職場や学校等の大人数がある場所で接種の有無について挙手等により接種の確認を行う等の行為

「ワクチンを接種しましたか？」



#### ● 非接種を理由とした雇止め・退職勧奨など

接種を拒否した者に対し、部署替えや退職を求める等の行為



#### ● 非接種の理由を問い詰める

「なぜ接種をしないのか」、「持病等があるのか」等を問い詰める行為



#### ● 接種の有無を第三者に明示する

回覧などの方法により、接種（希望）の有無が第三者にわかるように調査する等の行為



#### ● 入店、入場拒否

飲食店やイベント会場などにおいて「ワクチン接種をしていない人の入店、入場を認めない」等の行為



### みなさんへのお願い

健康上の理由からワクチンを接種できない方もいます。接種の予防効果と副反応のリスクを理解し、本人が納得した上で判断いただくものであり、学校や職場、周りの方が接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な扱いをすることは許されません。  
**私たちが戦うべき相手は「ウイルス」です。正しい情報をもとに冷静な行動をお願いします。**



### 職場や人権に関するご相談はこちらへ

- みんなの人権110番 …… ☎0570-003-110 受付時間/平日8:30～17:15
- 子どもの人権110番 …… ☎0120-007-110 受付時間/平日8:30～17:15
- 香川県労働局総合労働相談コーナー …… ☎087-811-8916 受付時間/平日9:30～17:00
- 香川県 人権に関する相談窓口 …… ☎087-832-3205 受付時間/平日9:00～17:00 (香川県人権・同和政策課)





# 小学生の啓発標語 (2022)

みとめよう みんなちがって みんないい

ことひらしょうがっこう ねん よねだ ゆうり  
琴平小学校 3年 米田 悠里

とも き き はな  
友だちの気もち ぼくの気もち たくさん話せば わかりあえるかな

えな いしょうがっこう ねん たかはし あきと  
榎井小学校 2年 高橋 彪人

こうへい げんどう いしき ふか きすな きす  
公平な言動意識して 深めた絆 傷つけない

ぞうごうしょうがっこう ねん おぞき こはく  
象郷小学校 6年 尾寄 湖珀

き あいて きも あいて  
気づいてる? 相手の気持ち 相手のなみだ

ことなみしょうがっこう ねん かくはら めいこ  
琴南小学校 3年 角原 芽衣子

せんそう せかいへいわ えがお  
戦争なし 世界平和で あふれる笑顔

ちゅうなんしょうがっこう ねん としなが てっしょう  
仲南小学校 4年 時永 鉄生

ひと ひと て い  
人と人 つながり手つなぎ 生きている

ながずみしょうがっこう ねん たがき こたろう  
長炭小学校 3年 高木 虎太郎

たいとう かんけい たいせつ  
対等な 関係こそが 大切だ

まんのうみみしょうがっこう ねん ゆげ はやと  
満濃南小学校 6年 弓削 隼

ぼうかん者 しゃ み み もと  
見て見ぬふりも いじめの元

しじょうしょうがっこう ねん たけうち きな  
四条小学校 5年 竹内 紗渚

くらべない ひとりひとりが しゅやく  
くらべない 一人一人が 主役だよ

たかしのしょうがっこう ねん おがわ なつき  
高篠小学校 5年 小川 菜月

そのじょうだん ほんとう たの  
そのじょうだん 本当にみんな 楽しいの

たどつしょうがっこう ねん いけだ くれは  
多度津小学校 6年 池田 煌華

こえ ゆうき いっ きも いっしょう  
声かける 勇気は一しゅん 気持ちは一生

とよはらしょうがっこう ねん きむら かいと  
豊原小学校 5年 木村 魁冬

つないだ手 て おも う  
つないだ手 思いやりから 生まれるわ

しかしょうがっこう ねん やの あおい  
四箇小学校 3年 矢野 葵

ともだち まも じぶん  
友達は 守ってあげんと 自分から

しらかたしょうがっこう ねん たなか こころ  
白方小学校 4年 田中 琥々羽

ねんど さくせい ひょうご  
※2022年度に作成した標語です。

編集発行／  
社会福祉法人  
琴平町社会福祉協議会  
仲多度郡琴平町榎井891-1  
TEL 0877-75-1371  
E-mail info@k-wel.or.jp  
HP http://www.k-wel.or.jp

# 福祉 ことひら



2023  
8



- 2 3 4 5 … 琴平社協法人化40年のあゆみを振り返る
- 6 … 地区ネット活動紹介  
・こんぴらアイネット ・榎井ハッピーネット
- 7 … 事務局通信 シャントセナ
- 8 9 … 事業計画・収支予算 事業報告・決算報告
- 10 … 令和4年度特別会員名簿 善意の寄付 収集ボランティア



今月の  
特集

## 琴平社協法人化 40年のあゆみを振り返る

# 琴平社協法人化40年のあゆみを振り返る

**事務局**「広報誌「福祉ことひら」掲載のため「社協法人化40周年記念の懇談会」ということで企画をしましたところ、「賛同いただきお集まりいただきありがとうございました」といいます。まず、最初に会長の越智からご挨拶申し上げます。

**越智** 皆さんこんにちは。懐かしい写真を目の前にして懐かしい方々に集まっていたさきありがとうございます。琴平町社協が設立した年というのは、市町村社協が法制化された年でもありません。

昭和58年の4月1日から「社会福祉法人琴平町社会福祉協議会」として老人福祉センター受付のところに事務局を置きスタートしたと思います。とにかく社会福祉協議会はできなかつた時代です。社会教育の「社教」



琴平町社会福祉協議会  
会長 越智 和子

**越智** 琴平は女性の働く町であるから子どもを預かってくれないと働けない。そういう意味で「あかね保育園」があったのは、たぶんみんなそうだったと思います。福祉って琴平ではそういうところではしかなかった。そんな中、社協を応援してくださるのは本当に稀であった。ボランティアといってなかなか分かりづらかったでしょう。

**横関** 私は、昼間に時間が空いていたら端切れや毛糸を持って行って手芸をしたりしていました。今、ここに並べられた昔の写真を振り返ってみると、故人になっっている人がたくさん写っていて胸がいっぱいになる。一緒にいろいろ活動をしていくことが懐かしい。

**「琴平老人の家」**で作ってくれた会費用の食事…そこから食事サービスが始まりました。あの当時は、大勢来ていたんですね。

**越智** その時はお弁当が大事でした。入れない家にも入れたから。あれ一つ持って訪問に行く顔が違ってました。

**横井** 私は、越智さんから「なんかこういうのするから手伝ってくれんの?」と言われたのが始まりで、ヘルパーになるとは思いませんでした。

**越智** 「来ぬなーほったいてくれー」といって、「あーあーあー」といって行くところまで来た。

というのはあったのですが、社会福祉協議会ではなかったというのが私自身も覚えてます。

県社協からパネルを借りて社協活動紹介を目的に役場のロビーで福祉展をしました。住民さんに知ってもらおう事が何より大事ですからね。そして、ボランティア活動を理解し、参加していただくよう取り組んだりもしました。行政から委託されて家庭福祉員派遣事業はやってました。

今回、出席してくれた皆さんは、そうした始まりのところで活動された方達です。

まず、丸岡先生は、当時、檀井小学校に勤務されていて「児童生徒のボランティア教育協力校」をお願いしに職員室に行きました。

横関さんと当時の石井会長が「母子愛育会だけど子どもだけじゃなくお年寄りのこともちゃんど面倒を見なければ」と、言ってくれました。今もやっている年に1回のふれあい弁当ですよね。お寿司を持ってくる。あれが一番最初にしてくれたのが五條の愛育班「だったんですよね。それを見て、良いことだなと琴平・檀井・栗郷地区の各婦人会が同じように歩調を合わせてくださいました。」

良いなと言われて家に連れてくれた。まだお弁当をしていないとき、病院の先生に叱られたことがありました。高齢者を診察に連れて行くと、先生は「入院させ。1週間で大丈夫だ」と言うんです。栄養失調や日射病とか点滴したら良いということでした。そして医師から「社協が。福祉と偉そうに言うて、お前何ができるんや。独りである人が飯を食べてないじゃなにか。そういうことをちゃんと手立てしていかのが福祉だろ。それを病気にしたら連れてくるのがお前の仕事」と診察室のたぐささんいの中で言われ、ショックを受けました。

当時、食べられていたらみんな元気ですが、食べられていないのがいかにどうやったら食べてもらえるか…。その後「琴平老人の家」の施設長だった安部所長が「お年寄りのご飯は若い人のご飯とは違うぞ。今日が最後のご飯かもしれないぞ。お年寄りは他に楽しみがあるか?どこかへ遊びに行くや、金を使ってどうするや。ええもん着るんや言う手はない。食べるとかだけがお年寄りにとつての楽しみや。そのつもりでお年寄りのご飯は考えないか。」と、言ってくれたことで、なおさら食べられるようにしなければと思っていました。

その頃、行政の無料のサービスはありました。一人暮らしの人が20人くらいだったと思います。月に2~3回「琴平老人の家」に招待してそこでご飯を食べるっていう高齢者食事サービスです。

横井さんと宮武さんは琴平社協のテナであり、スピーカーであり、自転車で暑い時も雨が降っている時も町内の路地を走っていくヘルパーでした。いろいろな人たち、決して高齢者だけではなく、障害のある方も含めて、それに、子どもを自転車のカゴに乗せておにぎりを持って保育所の送り迎えもしてもらったこともありました。地域の中でそうした活動をしていました。

河村さんには、もう一つの家庭福祉員の時代に、やはり、町内を自転車で活動していただいた。今も非常勤ヘルパーとして現役で働いて地域で活躍していただいています。

40年を3期くらいに分けて、社協ができた時から、介護保険制度が始まるまで、そして現在まで、いろいろと変わってきました。

**事務局** 平成10年、12年まで(2000年)前後でよろしくお願いします。

**越智** その後、総合センターから旧助産院(現シルバ人材センター)に移りました。その時当時の評議員さんが社協では住民のボランティア活動が求められているのに満足な場所もない。社協に住民がみんな寄って色んなことをするための拠点がちゃんと作れないといか

た。招待だから無料でしたが、無料の「はんを食べ、お年寄りが坂道をあげるのに、タクシーで通っていました。」福祉サービスを受けるのにタクシーで行くって、なにこれ…。私が思うだけじゃなくて、安部所長も「これはおかし…。社協ができたんやから、老人福祉センターがあるんやから、そこでから、手伝ってやる。70人の入所者やから70サービス最大20~30人くらいの食事やったら作ってやる。」と、言っていて調理してくれました。

この仕組みの中で利用が無料ではないかと思いましたが。無料で何かお世話になるといふのはないかと思ひ、だからと言いつきなり400円、500円というわけにはいかん。どれくらいかかと事務所へ話し、100円の利用料をもらおうかと決めて、その100円と共同募金のお金を合わせて食事サービスを始めました。ただ100円や200円でできるものではありませんでした。お肉やお魚も入っていたので。そんな中、横井さんに手伝わしてもらい婦人会の人たちにも配膳してもらったりして週に2回行いました。

**横井** 火曜と金曜日。

**越智** 週2回の会食サービスは1回20人でしたが、40人以上の希望があり別に分けるしかありませんでした。20人ずつ分けて、プログラムを作り、婦人会の人たちにも手伝わしてもらい、楽しく食べてもらう。「食べさせないかん」といふのが社協の一番の取り組みです。



元 檀井小学校 教務主任  
丸岡 安さん

心と随分、評議員会でも声を出して下さつて後に保育所が平成9年に閉園統廃合するなかで、お弁当を作るということであれば、保育所には調理室もあるというので現在の事務所へ来ました。

**丸岡** 私のころへ来てくださった時に、社協の越智さんから「老人の年齢や住所やお名前をしっかりと聞き出してそれをパソコンに打ち込んだ記憶がありま。なんでそんなことをしたのか考えると、檀井小学校は「卒業文集」一進級文集「櫻の木」という名前の冊子など、色んな行事の文集を作っていました。私は就職した時からずっと総合学級の担当で、子どもたちがお年寄りに行事の案内状やお知らせ文を書く活動をしていました。その中でお年寄りの住所や名前を書いていた。

それに私自身「地域で家族を泣かしたらいかん。母さんを泣かしたらいかん」というのが「あかね保育園」初代園長の佐代さんの創立の願いとして聞かされていましたが、同じ社会福祉の施設法人があるのにならなければという意気込みでした。

た。それとボランティアという活動。子どもたちにもボランティアとか、お年寄りとのお交流、お手紙を書いてもらうようなこともしたと思います。



元 訪問介護員  
宮武 君子さん

**宮武** 愛宕町に明治生まれの85~90歳くらいのお年寄りがいました。琴平の町で生まれて育って80年いたものだから「あそこのお店で仏さんのお花を買ったてはほしい、あそこの餅屋さんで餅、あそこの仏壇屋さんで線香、あそこの魚屋さんで、あそこの花、あの食パンを一斤、あそこの野菜屋さんでさくらりを2本買ってきて」と商店街から檀井の端まで自転車で行き公衆堂の下に自転車を置いてそこから愛宕町まで歩いていく。雨の日も寒い日でも行った思いがあります。その時に大変な業務だと思ひながら訪問した時に喜んでくれた笑顔が、私のヘルパーとして働く原動力として思い出しています。

公会堂の消火栓のところに自転車か車を置いて叱られたことがありました。「火事になったらどうするんや」と舌打ちがあり「あなたのこの職員は教育してないのか」と注意を受けました。それから地域のことをよく知らないとい

けないと思いましたが。地域の人にもヘルパーとして成長させてもらいました。知的、精神障害者を家族が世話して

いて、24時間大変だからと思って商店街の中を歩いて社協へ連れて来りました。そこから、「えんがわ」が始まりました。その時に商店街の人が「〇〇さん社協へ行きませんか？」と声をかけてくれるようになり、毎日連れて来る中でだんだんと商店街の人が声をかけてくれるようになりました。一人でフラフラ歩いていくけど大丈夫か」と。毎日一緒に社協に連れて来る

ことになって、地域の人が「あの人はちょっと障害があるからちょっと気をつけてあげてかなあかかな」とかの発見がありました。



家庭奉仕員時代からの訪問介護員  
河村 しな さん

**丸岡**▼なぜそのお弁当は人気があるんですかね。

**越智**▼「緑のお弁当」だそうです。よそのお弁当は天ぷらやフライが多く、「こ」は野菜が多く入ったお弁当です。

**丸岡**▼そうですね。そうした活動が人が求めていた親のぬくもり、家庭のぬくもり、生活のぬくもりがそこに蘇ってくるんだね。弁当：緑の弁当。常に料理せん油物や欲しいと思つてた人と結びついてな。おふくろの懐か、親父の懐かしらんけどそういう家庭的な人間のぬくもりの原点が弁当に凝縮されていたんだね。

そういう人との繋がりの大切さ、それで人と触れて、また、励みで修羅場を乗り越えられた。心にしみる触れ合いがあったのです。

**宮武**▼困りごとっていつの時代が来ても当たり前のことです。社会福祉協議会が「社会福祉の活動をしていこう」というのが、それは「出しだし」がきつたことお手伝いとかで、ああ、やっぱり昔と同じように、坂の上で買い物困ったりとか、年がいて「ミも出せなかつたりちょっとしたことができない。今もやっぱりみんな、高齢になれば困りごとって同じことが繰り返されるのになつて思います。制度だけではだめ、ちょっとした困りごとが社協の事業として展開されているというのは良いことではないかと思えます。

車や歩きで高齢者や障害者を対応していました。

**河村**▼昔は、一日に1件か2件の訪問やった。宮武さんに変わった時が一番大変だったかもしれせん。

**宮武**▼福祉や介護をまったく知らなかったが、河村さんにたくさん教えていただきました。

**越智**▼助産師、看護師だったり、琴平社協には専門職が集まっていて、身体介護もしていました。他の社協は生活支援しかしていませんでした。「買い物だけをしてくる」「掃除をする」という家庭奉仕員の活動でしたが、最初から介護が当たり前。嫁と姑の間に入ったこともありました。

**宮武**▼早朝と夜間と手分けして、象郷と琴平、夜の9時に薬を飲ませて寝る準備をして、朝までの水分補給をし、かかりつきの先生に「こうこうで今終業しましたから」と連絡して、服薬を確認して帰ってくるという活動を制度とは関係なくしていました。一人暮らしなので朝7時におむつ交換、ご飯を食べてもらつてお薬を飲み水分補給のあとベッドメイキングをして…。その時の私達の自慢は寝たきりにさせないこと。朝起きたら洋服に着替えさせよう。そしてお風呂に外出するにもすぐ間に合う。

その後ヘルパーも増え20人くらいいました。アルコール依存症の人を病院



元五條愛育班  
横関 壽真子 さん

**横関**▼私自身のことで、認知症になつても住み慣れた家、住み慣れた町でヘルパーさんに来てもらいながら住めるかなと思つてます。子どもたちと話し合をした時に「認知症でも介護保険使つて社協からヘルパーさんが来て住める人いるよ」と話したら、子どもたちもそうするって話になりまし

**越智**▼信頼関係ができるまでが大変です。日本人が最後までやりたいというのならそれを支えるのが私の仕事。「生きてる間を支えて後は知りません」というわけにはいかず最後の葬儀までを行う。場合によっては片づけも何もかも家族がいらないんじゃないいけないし、そんなことをしていくのが社協として今までしてこれたし、これからも必要性があるんだろうなと思えます。お弁当もみんなが大変やなんやと言うけど「自分が今度、利用する立場に

へ連れて行く際に、先生から「暴れてる時に連れて来い」と言われ、数名で連れて行きました。飲んでる時は暴れる。「飲んでらいいかんやろ」とコップを投げられたり。事務所から応援を呼んで、みんなで医療につないできました。先生と話ししたりとか。

**越智**▼地域の中で動いているから社協というものが見えてきました。ボランティアという婦人会をはじめ自治会長も協力してくれました。なにもなかったもんね。職員多いといつても今みたいにはいないし。「ふれあいデー」も7月に賑やかにしているが、最初は「火曜会」の方が手伝わられて実施できました。「えんがわ」に来てお年寄りにも楽しい思いをしてもらおう。子どもたちと一緒にね。それを「火曜会」の人に話したら手伝わらなくなってくれました。

また、地域福祉懇談会を行うために「あかね保育園」を借りて、夜に懇談会もしましたね。

**丸岡**▼やりましたね。

**越智**▼夜「あかね保育園」にだけって

いって、ヘルパーの活動と一緒に話して話の聞き手になりました。サロンも横井さんが第一号を作り参加者も増えていきました。横井さんは婦人会の活動もするようになりヘルパーだけではなかったんじゃないですか。どうでしたか。



元訪問介護員  
横井 恭子 さん

**横井**▼給食の手伝いに婦人会も入っていたので、食生活改善推進協議会の会員でないといけないけど動ける人には入ってもらいました。櫻井地区は人数も増えてたくさんの方が手伝いに来てくれました。

**越智**▼お弁当を持つて行ったら「ああこれは良いわ」と受け取ってくれたり価値は大きかったです。「こんな人がおる」とって相談があったらお弁当を持つて持つて行つたね。

**横井**▼まずお弁当を作つて言うて、ぬくぬくを持つて行きました。

**越智**▼食べることは大事やなつて思つた。年忘れ会の際には、かす汁を作つていました。

なつたときにこのサービスはいるんや」という言葉が印象的に残っています。自分たちがそういう立場になつたときに、「誰かのためにじゃなくて自分も含めて、やっぱりこういうことがなつたらいいかん」という気持ちが、みなさんが一緒に支えてくれる、一緒に作っている活動になつて思います。

それが丸岡先生の言うぬくもり、人とのね。人とのつながりになるのでしょね。お金があれば、お弁当を買えばいいが、そうじゃなく社協が来てくれるつていう、つながりに触れ合うということなんですよ。

一人ひとりの人となつていって、困つてるところに手助けをしていく、声をかけ手伝わっていく。そんなことができればいい。幸いなことに琴平は町が小さいから。大きかつたらとてもできない。島もないし、山が深いわけでもない。見える範囲で、今からもしていかなきゃならない。

**横関**▼ヘルパーさんは何人くらいいるつしやるんですか。

**越智**▼今ですか。全部で11名です。以前のように夜間、早朝はありません。制度ができてお金がかかるようになり、そういう難しさがあります。

**宮武**▼あの時は制度がなかったの自分で動けましたが、今は制度に縛られて、ここまでしてあげたいけどできないことが気の毒だと思えます。時間な

んで関係ない。事務所に戻つたら「あなただご行つたん？」と言われたこともよくありました。その時は「象郷まで自転車で行つたら何分かかると思ふんや」とよく言っていました。制度がない分、自由に動いていた。好きに動いていました。

今はもう個人情報で見られないだろうけど、独居名簿を見て、高齢者や障害者がいるところに自転車で行つて声をかけていました。「この人、飯食ってないわ」「病院も行ってないわ」と連れて行つたり自由にしていました。訪問しても、もつともつとも思つても制度も必要だと思つた、制度以外のことが社会福祉協議会には必要だと思つた。

**越智**▼さあこれから社会福祉協議会は今言つていただいたことを頑張つていっていかんすけど、これからも支援をいただけるとうことよろしいでしょうか。丸岡先生どうですか。「期待いただけるように頑張ります」。

**丸岡**▼強くお願いします。またお世話になります。

**越智**▼いろんな懐かしい話もできて、写真を見てもうって、いろんな思い出になる話もできて、今日は暑い中来ていただいてありがとうございます。これからもよろしくお願ひいたします。

**丸岡**▼40周年おめでとうございませう。

# シャントセナ (福祉ことひら合併号)

No.246 (令和5年8月号)

第1弾 権利を守るための講演会

テーマ

## 「遺言・相続と成年後見制度」

開催日時 令和5年8月29日(火)

14:00~15:30

開催場所 琴平町総合センター大ホール

講師 弁護士 福岡直也 氏

定員 60名

参加費 無料

申込先 琴平社協



このQRコードからも申込できます

## 訪問介護職員ヘルパーさん 募集中

仕事内容 調理・掃除・買物  
入浴・排泄

勤務時間 8:00~18:00  
(内30分から勤務可能)

勤務地 琴平町内

資格 介護福祉士  
看護師  
初任者研修  
ヘルパー2級



良質な仕事と働けることがない方  
資格はないけど経験と興味のある方  
お気軽にご相談ください

※詳細は、ハローワーク求人票などをご覧ください。

お問い合わせ ▶ 琴平町社会福祉協議会 (☎75-1371)

## ステーション行事予定表 (8/13~9/16)

日	月	火	水	木	金	土
8/13	14	15	16	17	18	19
こひら朝市 9:00~12:00 (予定)		・生きがいデイ (予定)	・共読会 10:00~11:00	・生きがいデイ (予定)	・共読会 10:00~11:00	
20	21	22	23	24	25	26
		・生きがいデイ (予定)		・生きがいデイ (予定)		
27	28	29	30	9/1	2	
こひら朝市 9:00~12:00 (予定)	二階多目的 ホール 14:00~18:00	・生きがいデイ (予定)				
3	4	5	6	7	8	9
		・生きがいデイ (予定)	・西中・中・東中 地味福祉協議会 14:00~15:00	・生きがいデイ (予定)	・西中・中・東中 地味福祉協議会 14:00~15:00	
10	11	12	13	14	15	16
こひら朝市 9:00~12:00 (予定)	・生きがいデイ (予定)	・共読会 10:00~11:00	・共読会 10:00~11:00	・生きがいデイ (予定)		

☆9月の弁護士相談(要予約)は9月20日(水)です。

## ちょっとご場行事予定表 (8/13~9/16)

日	月	火	水	木	金	土
8/13	14	15	16	17	18	19
		スノボ教室 15時~	ひだまりクラブ			
20	21	22	23	24	25	26
	Nisa'Spa (予定)		豊作会 (予定) 10時~			
27	28	29	30	9/1	2	
			豊作会 (予定) 10時~			
3	4	5	6	7	8	9
	Nisa'Spa (予定)	スノボ教室 15時~	豊作会 (予定) 10時~			
10	11	12	13	14	15	16
			豊作会 (予定) 10時~			

## ガリック娘ファミリーサイズ 8月から発売開始!

183gもよろしくお買いします。

900g 3,850円  
183g 1,350円

注文QRコード

## 楽集館利用予定表 (8/13~9/16)

日	月	火	水	木	金	土
8/13	14	15	16	17	18	19
	予約済	包括 13時~16時	包括 9時~12時	楽集館開放 9:00~11:30		
20	21	22	23	24	25	26
	予約済		包括 13時~16時			
27	28	29	30	9/1	2	
予約済	午前 予約済 午後 地域福祉協議会					
3	4	5	6	7	8	9
	予約済			楽集館あつたが あつたが 13:30~15:00		
10	11	12	13	14	15	16
	予約済	地域福祉協議会 14:00~15:00				

## 6/25 「第2回こひらにんにくフェスタ」を開催しました!

「第2回こひらにんにくフェスタ」を6月25日に開催しました。

町内の活気を取り戻せるようアイネットやこひら朝市のメンバーを中心に始めました。料理コンテストではたくさんの応募もいただき、当日はたくさんの方にご来場いただいて盛り上がる事が出来ました。メダカすくいやスーパーボールすくいなどの催し物、消防団様の協力を得てポンプ車の展示。またコトバスMX様の協賛を得て会場までのmobiの無料送迎を行いました。にんにく関連商品の販売など家族でも楽しめるイベントを目指しました。



町の賑わいが戻って良かった

観光客も寄ってくれて良かった

一之橋公園が良かった! 賑わいの拠点になればいい

家族内でのお父さんのやさしさが印象的だった

## 6/4 「第8回櫻の木フェスタ」を開催しました!



コロナ禍の影響もある中での開催ではありましたが、櫻井小学校区の町民の皆さん、櫻井小学校在学中の子どもたち、そして、ご父兄の皆さんが一堂に会して、楽しい時を過ごす事が出来ました。

もとより、「世代を超えて顔見知りになる」と言う壮大な企てに、挑戦し続けている状況ではありますが、「継続は力なり」という言葉を信じて、来年に繋げて行かなければなりません。

たった半日ではありますが、婦人会の皆さん、民生委員・福祉委員・燕石会の皆さん、近藤校長先生と教職員の皆さん、そして琴平社協の皆さんや地域の皆さんが、思いを一つにして作り上げた小さくて大きな「櫻の木フェスタ」でありました。

すべての皆さんに感謝、そして、また来年!

豊嶋 浩三



# 令和4年度事業報告

令和4年度事業報告地域共生社会の実現に向けて、地域住民が地域の課題に向き合い、様々な活動が動き出しました。また、住民同士が支え合う活動である、住民参加型在宅福祉サービス「ささえ愛隊」の活動も徐々に活発化してきました。さらに、農商工連携事業で、中間就労の場を作り、ガリック娘に続く新たな商品開発に着手することができました。

## 1 法人運営事業

### 2 地域共生社会の実現に向けて地域福祉の推進

- 各地区ネット活動
  - ・こんびらアイネット
  - ・榎井ハッピーネット
  - ・五條互助ネット
  - ・楽集館あつたかネット
- ささえ愛こんびら
  - ・こんびら朝市
  - ・買い物支援
  - ・住民参加型在宅福祉サービスささえ愛隊
- ひだまりクラブ活動支援
  - ・アンケートの実施及び感染症対策
- 拠点運営（ちよっとこ場、楽集館他）
- 地域包括支援センター委託業務
- ボランティア活動の推進
- 住民活動の推進（プラットフォーム事業）
- 農商工連携事業



- 福祉教育・ボランティア学習
  - ・小学校への福祉の授業
- 各種相談支援事業
  - ・成年後見事業
  - ・生活困窮者自立支援事業 他

### 3 介護・生活支援サービス

- ・居宅介護支援、訪問介護
- ・障害者福祉サービス

### 4 赤い羽根共同募金

- ・ガリック娘の販売

### 5 収益事業

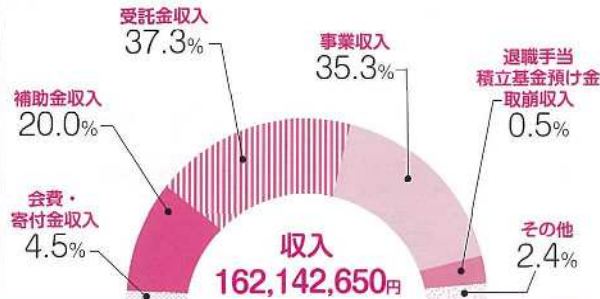
- ・地域生活総合支援サービス
- ・まちのキッチン もぐもぐ

### 6 公益事業

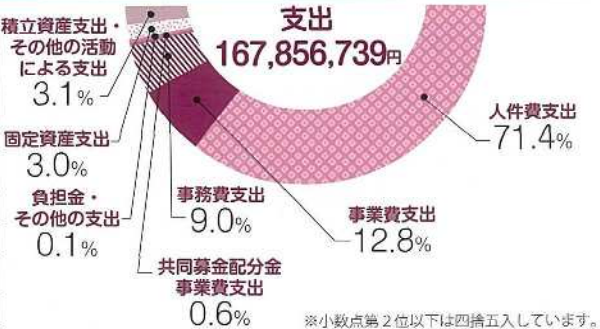
- ・地域生活総合支援サービス
- ・まちのキッチン もぐもぐ

## 令和4年度決算報告

収入科目	金額 (円)
会費・寄付金収入	7,360,614
補助金収入	32,349,286
受託金収入	60,446,613
事業収入	57,284,614
退職手当積立基金預け金取崩収入	867,377
その他	3,834,146
合計	162,142,650



支出科目	金額 (円)
人件費支出	119,805,278
事業費支出	21,423,604
事務費支出	15,109,999
共同募金配分金事業費支出	1,062,885
負担金・その他の支出	241,178
固定資産支出	5,057,855
積立資産支出・その他の活動による支出	5,155,940
合計	167,856,739



※小数点第2位以下は四捨五入しています。

# 令和5年度事業計画

コロナに対する考え方が変わり、今までできなかったことができる年になってきます。人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、支え合いながら暮らしていくことができる「地域共生社会」の実現に向けて、時代に合った地域福祉推進事業を図っていきます。

## 重点目標

- 包括的支援体制構築、行政と局内連携体制の構築
- 特例貸付免除対象者に向けたチームアプローチ
- 災害及び感染症対応体制の推進（BCPの策定）

## 事業内容

### ささえあう・つながる

- 会費・日赤・共同募金
- ささえ愛こんびら
- 地区ネット活動
- 地域福祉懇談会の開催
- プラットフォーム事業
- 訪問介護
- 居宅介護支援
- 障害福祉サービス
- 農商工連携事業による中間就労支援 など

### 福祉総合相談

- まるっと安心サービス（地域生活総合支援サービス）
- 弁護士相談
- 生活困窮者自立支援事業
- 香川おもいやりネットワーク事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 日常生活自立支援事業
- 成年後見事業
- 他機関連携・協働 など

### 災害時の体制整備

- 事業継続計画の策定
- 職員訓練の実施

### 集まる

- ひだまりクラブ
- ちよっとこ場
- 楽集館

### 食べる

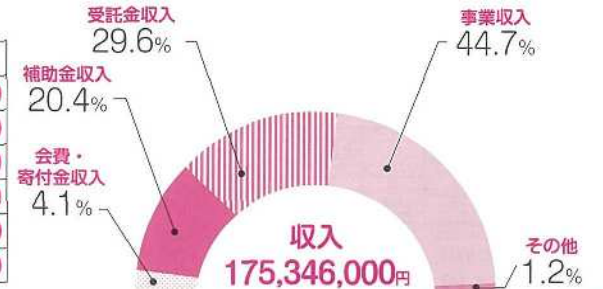
- 配食・会食サービス
- まちのキッチンもぐもぐ

### 学ぶ

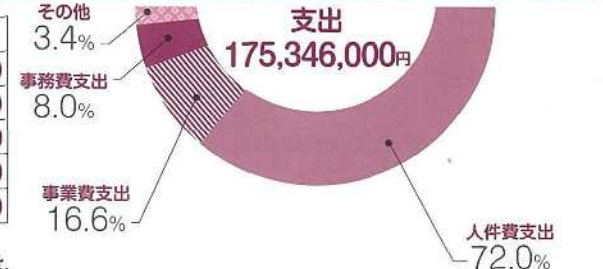
- 福祉教育、ボランティア学習
- 地域福祉を考える住民大会
- 四国地域福祉実践セミナー

## 令和5年度収支予算

収入科目	金額 (円)
会費・寄付金収入	7,200,000
補助金収入	35,747,000
受託金収入	51,897,000
事業収入	78,410,000
その他	2,092,000
合計	175,346,000



支出科目	金額 (円)
人件費支出	126,164,000
事業費支出	29,129,000
事務費支出	14,105,000
その他	5,948,000
合計	175,346,000



※事業計画・収支予算の詳細内容は、琴平社協に冊子があり閲覧できます。

※小数点第2位以下は四捨五入しています。

# 令和4年度 琴平町社会福祉協議会特別会員名簿

令和4年度に特別会員としてご協力いただき誠にありがとうございました。  
今年度につきましてもご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。 (五十音順・敬称略)

(株)アール・シー・エス	(医)圭良会 永生病院	(株)都村製作所
(医)愛徳会 池田内科医院	(株)弘栄社	つるや旅館
(福)あかね保育園	五条眼科医院	特別養護老人ホームクレールみどり
(株)秋山モーターズ	琴平花壇	とら丸旅館
(株)イケウチ電器	琴平グランドホテル	(株)中野屋
(株)イシカワ	琴平国際ホテル八千代	(株)にしきや
(株)魚長	琴平町商工会	西野金陵(株)
うつみ歯科医院	琴平塗装(株)	(有)西山食肉店
(医)大浦内科消化器科医院	(福)琴平福祉事業団 琴平老人の家	(有)野村船々堂
(有)大西化粧品店	金刀比羅宮	馬場法律事務所
小野薬局	サイクルショップミヤモト	百十四銀行琴平支店
(株)カガワオーエー	四国建設工業(株)	船岡建設(株)
香川銀行琴平支店	(株)四国通商	前田歯科医院
香川県信用組合琴平支店	(医)十全会 岩崎医院	(有)丸尾醸造所
香川日産自動車(株) 普通寺店	(医)尚和会 塩田歯科医院	(有)丸忠
香川県農業協同組合琴平支店	(有)杉屋電機商会	(有)宮武商店
かまど琴平店	(株)総合技建コンサルタント	(株)村井住宅設備
カメラのタオカ	高松信用金庫琴平支店	(有)森清掃社
(株)川上板金工業所	(有)竹内石油店	(株)薮下組
(有)紀の国屋本店	(医)たけお会 岩佐病院	山城金属(株)
(有)京兼電工社	田中屋	山西桂華堂
(医)慶昭会おおにし病院	中国銀行琴平支店	ワールド

## 善意の寄付

皆様からの善意の寄付は琴平町の地域福祉に有効に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。

令和5年3月1日～令和5年5月31日まで



### 一般寄付として

○匿名 様より	金一封	○匿名 様より	金一封
○匿名 様より	42,203円	○匿名 様より	100,000円
○匿名 様より	10,000円	○宮武君子 様より	金一封
○匿名 様より	984,493円		

### 香典返しとして



## 使用済み切手・テレカ・入れ歯 収集ボランティア

令和5年3月1日～令和5年5月31日まで

使用済み切手・テレカ・入れ歯収集ボランティア・物品寄付にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

●ことひらテラス	様	●匿名	様
●岡田工業	様	●あかね保育園保護者会	様
●榎井婦人会	様	●(有)宮武商店	様
●(株)川上板金工業所	様	●大西良子	様
●南子ども園	様	●中野うどん学校	様
●山地呉服店	様		

広告

## 毎日元気が有り余ってませんか？

イキイキのシルバーライフをしっかりとサポート！まずは気軽にお電話ください。

入会説明会 8月21日(月) 13:30より

会場 琴平地区センター

3つの  
“できる”

でイキイキの  
シルバーライフ  
(60歳以上)を実現！

“できる”  
01

自分の得意不得意や経験、  
ペースに合わせて  
お仕事を選べます。

“できる”  
02

無料の講習で  
新たなスキル(技能)を身に  
つけることができます。

“できる”  
03

同好会・ボランティア活動  
など新しい社会参加の  
カタチがあります。



お問い合わせ 公益社団法人 普通寺市/まんのう町/琴平町 【琴平地区センター】 香川県シルバー人材センター連合会  
仲善広域シルバー人材センター TEL:0877-75-0277 高齢者活躍人材確保育成事業